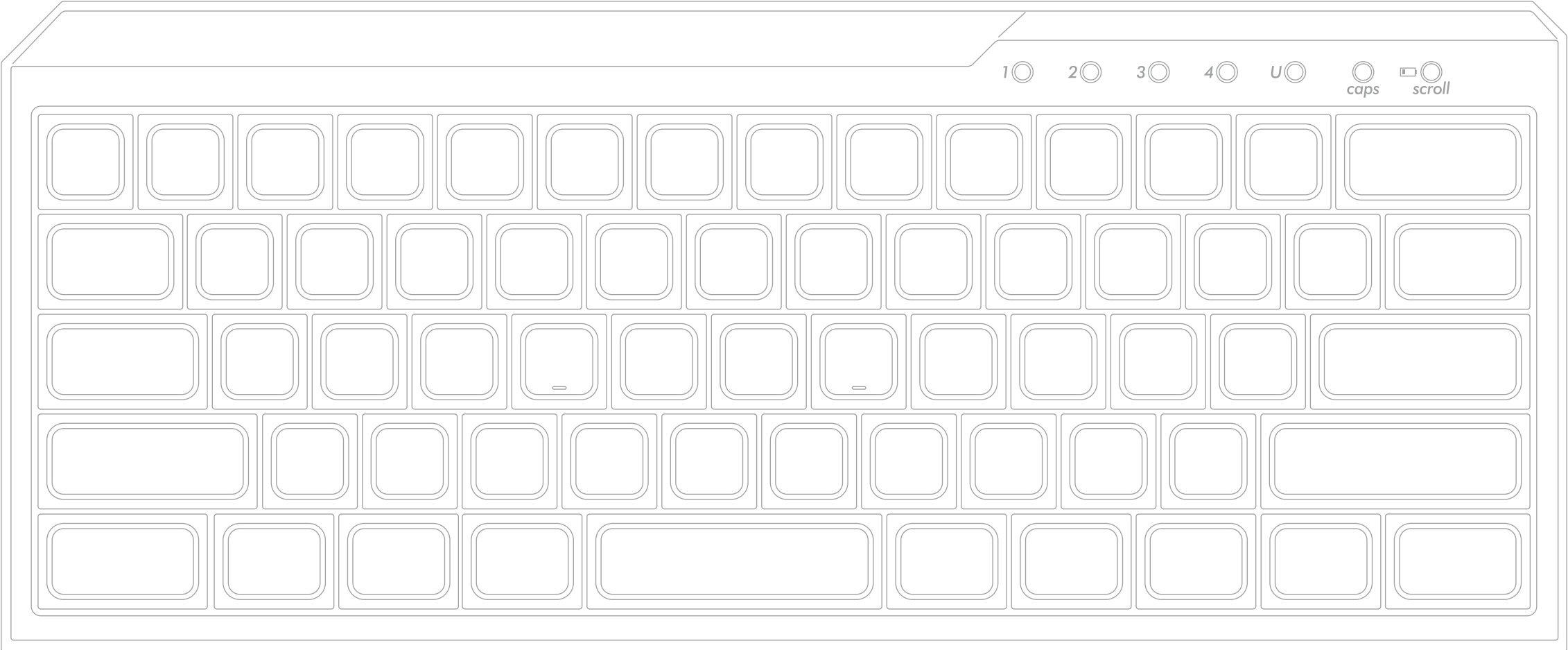


MINILA-R Convertible 63キー英語配列 キーキャップ付替えガイド



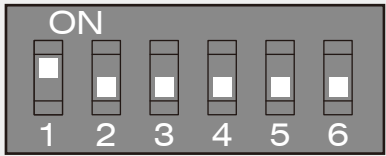
DIPスイッチをオンにしてキーコードを変更したときに、
どのキーをどこにつけたらいいのか、解説します。



DIPスイッチすべてOFF



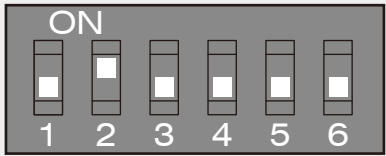
付属キーキャップ
11個



DIPスイッチ1 ON
CapsLockキーと左Ctrlキーの入れ替え



キーボードに装着されているCTRLキー、CAPSLKキーをそのまま使います。



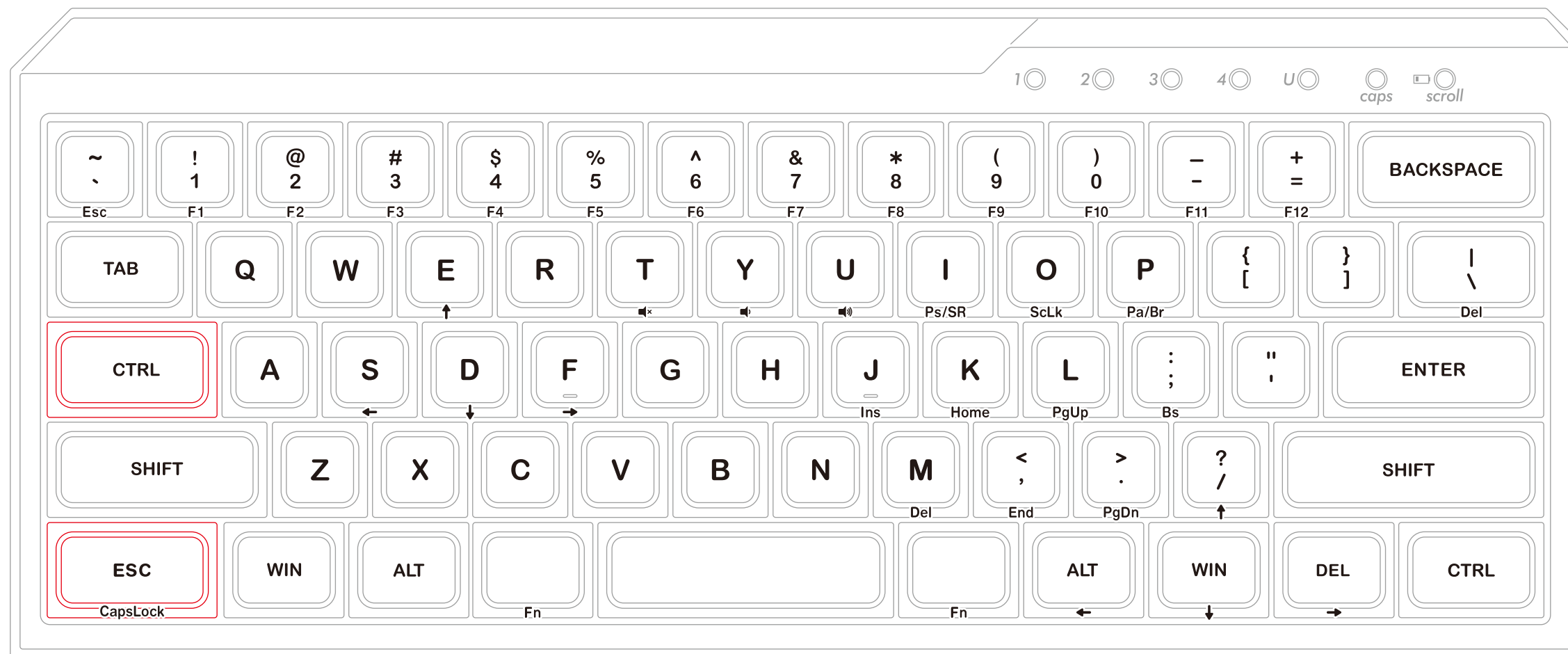
DIPスイッチ2 ON
CapsLockキーとEscキーの入れ替え



付属のESCキーをそのまま使います。



DIPスイッチ1と2 両方ON
CapsLockキーと左Ctrlキーの入れ替え
CapsLockキーとEscキーの入れ替え

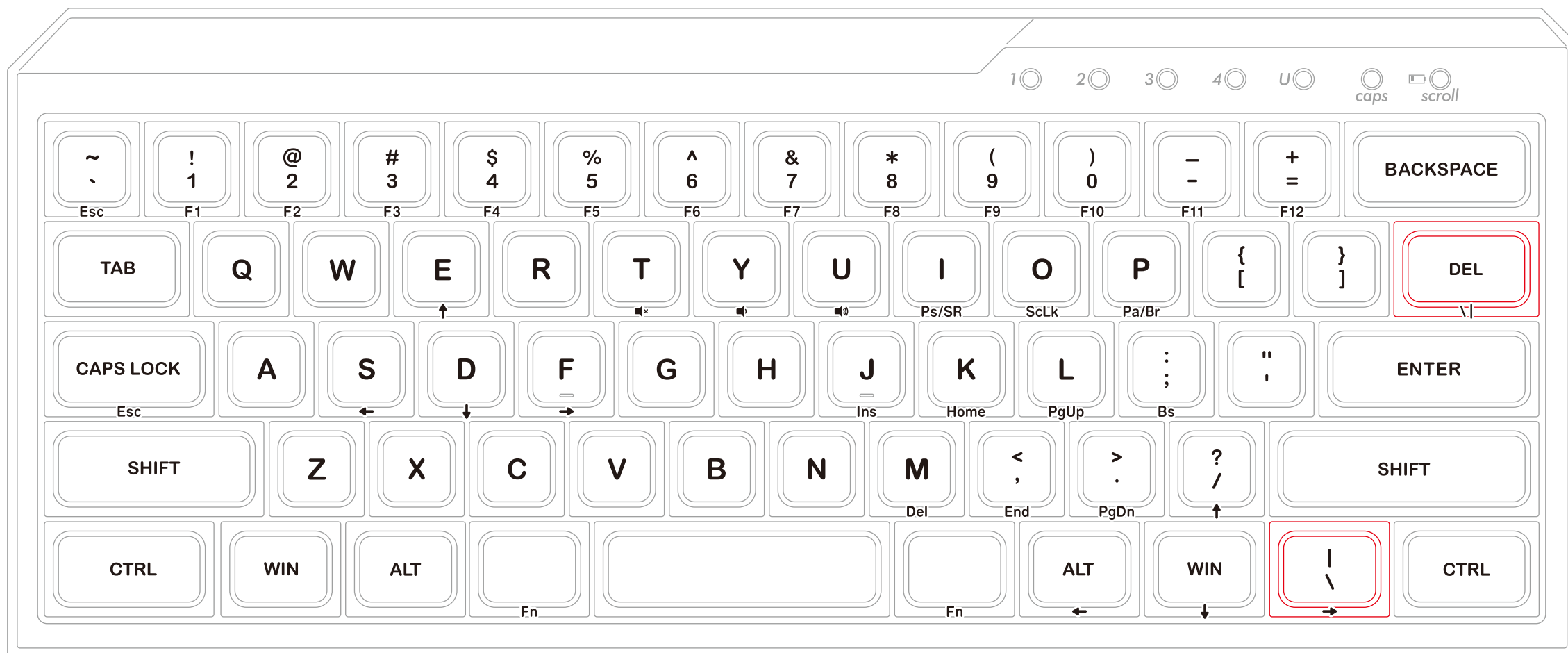


キーボードに装着されているCTRLキー、付属のESCキーをそのまま使います。



DIPスイッチ3 ON

2段目右端Delキーと「 \ | 」キーの入替及び最下段Delキーを「 \ | 」キーに変更

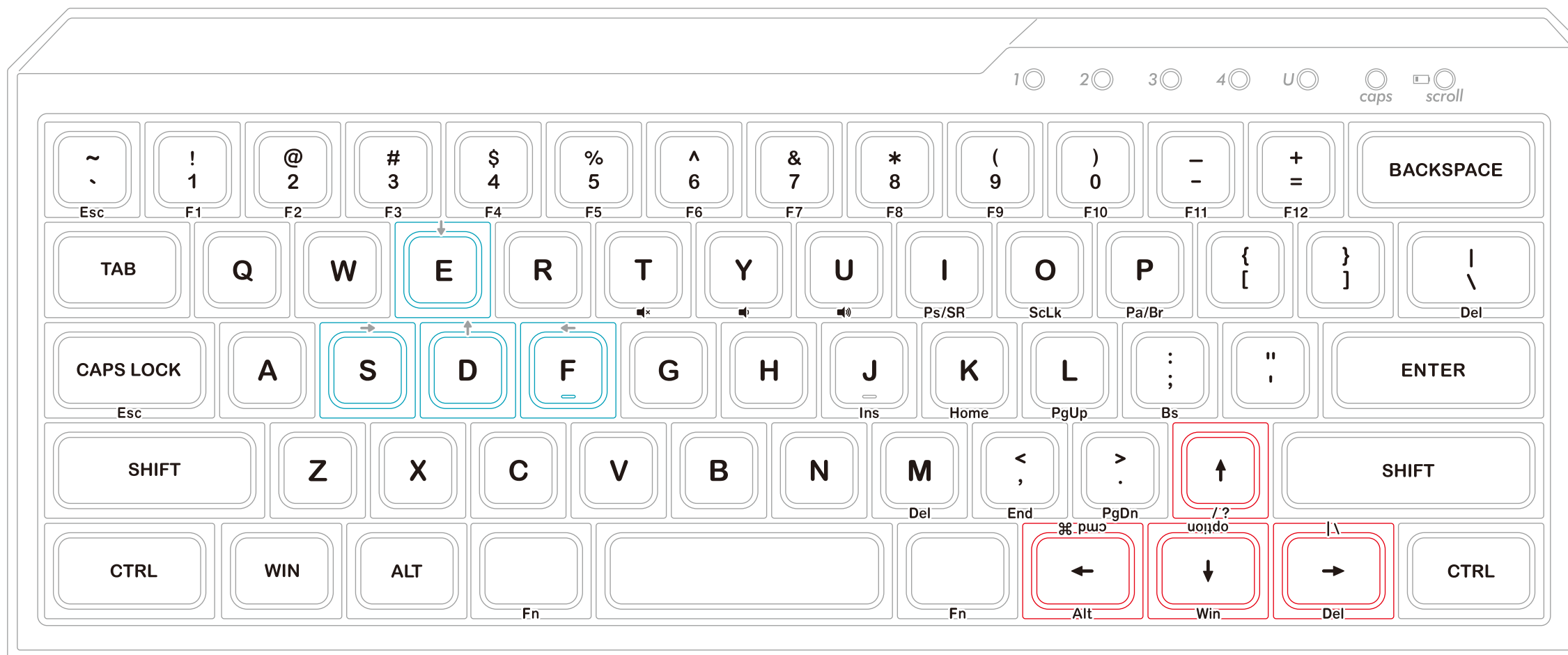


付属のDELキー、[\ |]キーをそのまま使います。



DIPスイッチ4 ON

右下カーソルキーを上面にし「E/S/D/F」前面のカーソルを無効にする



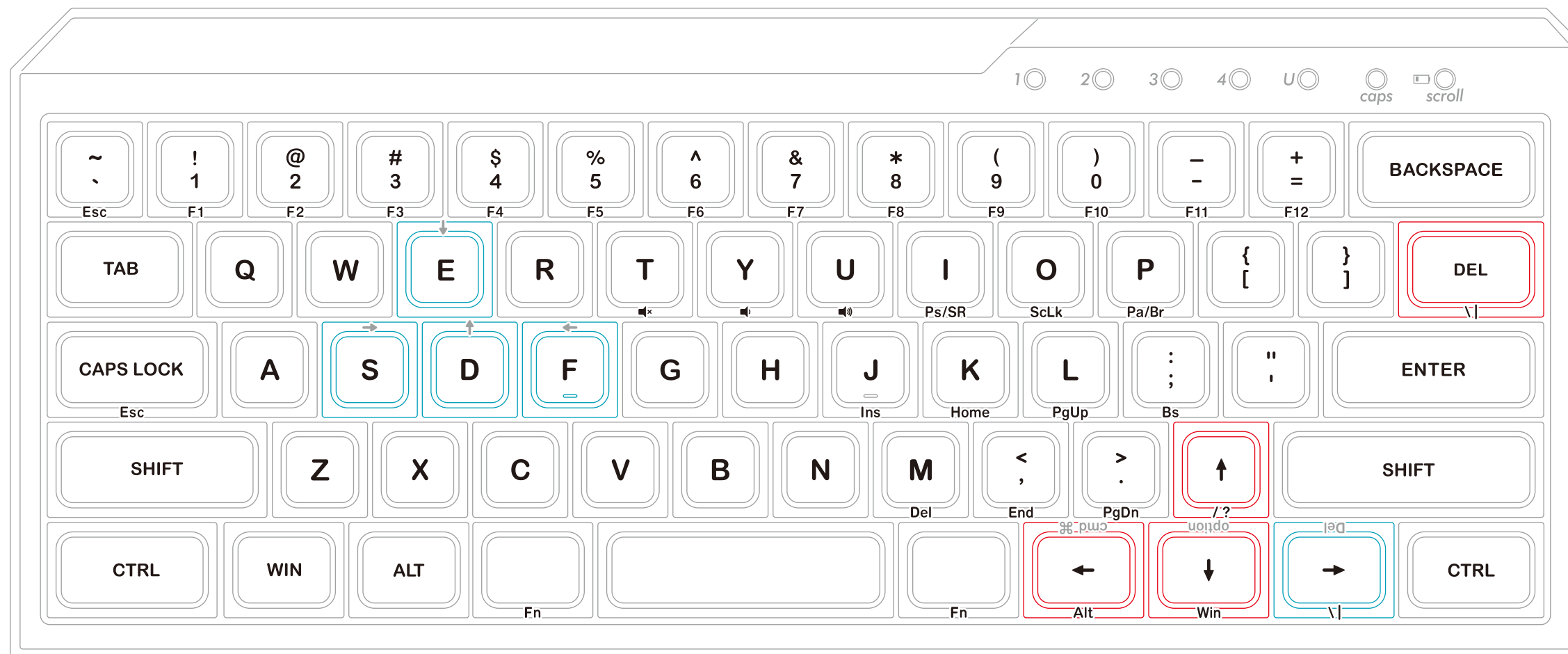
E/S/D/Fキーはトップ部を外して前面の矢印
印刷がキーの見えない面になるように付け替え
ます。

付属の↑、←、↓、→キーをそのまま使います。



DIPスイッチ3と4 両方ON

2段目右端Delキーと「\ |」キーの入替及び最下段Delキーを「\ |」キーに変更
かつ右下カーソルキーを上面にし「E/S/D/F」前面のカーソルを無効にする

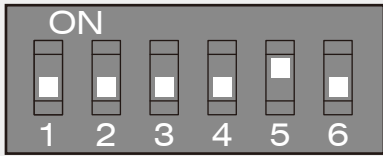


E/S/D/Fキーはトップ部を外して前面の矢印印刷がキーの見えない面になるように付け替えます。

付属の↑、←、↓キーをそのまま使います。

付属の→(Del)キーはトップ部を外して「\ |」の印刷が前面になるように付け替えます。

付属のDELキーをそのまま使います。



DIPスイッチ5 ON
Mac専用モード (簡易Macモード)



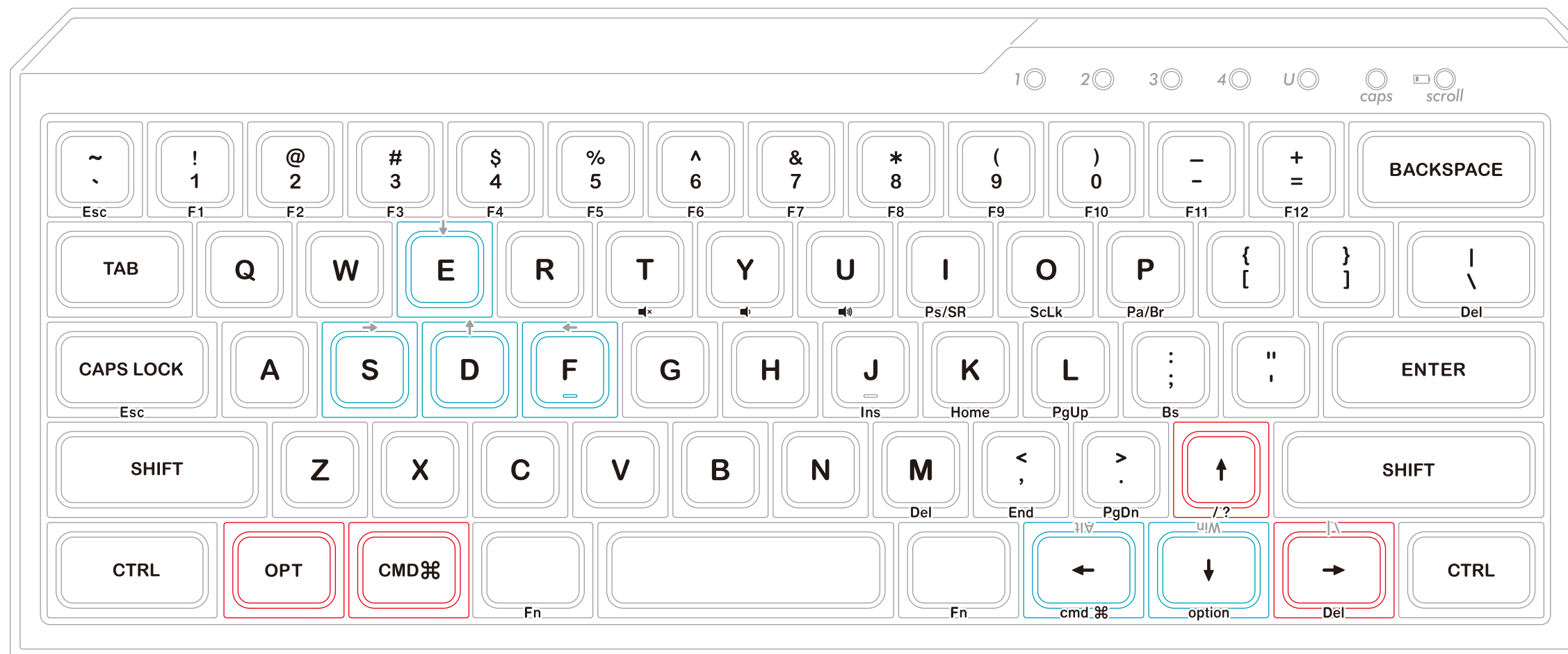
付属のOPTキー、CMDキーをそのまま使います。

付属のCMDキー、OPTキーをそのまま使います。



DIPスイッチ4と5 両方ON

右下カーソルキーを上面にし「E/S/D/F」前面のカーソルを無効にする
かつ Macモード



付属のOPTキー、CMDキーをそのまま使います。

E/S/D/Fキーはトップ部を外して前面の矢印印刷がキーの見えない面になるように付け替えます。

付属の↑、→キーをそのまま使います。付属の←(Alt)キー、↓(Win)キーはトップ部を外してcmd、optionの印刷が前面になるように付け替えます。